

大桑村図書館からのお知らせ



11月

令和6年度 生涯学習情報

まなび まじょう

619号

令和6年11月14日発行

大桑村教育委員会・大桑村公民館
大桑村歴史民俗資料館・大桑村図書館

11月イベントカレンダー 大桑村図書館 大桑村歴史民俗資料館 公民館 その他

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
				企画展示：叢書色々あり□（～12/27）	推しレコ！	
				企画展：森のピエロのなかまたち作品展（～11/10） 大桑村社協作品展（～11/13）		
4 休	5 休	6	7	8	9	10 ビブリオバトル
11 休	12	13	14	15	16 むら歩きのススメ	17
18 休	19	20	21	22	23 図書館 de シネマ 木曽山今昔	24
25 休	26	27	28	29	30 星降るナイトミュージアム	
					企画展：写真で見る木曽観測所の50年（～12/5）	

イベント

もぐもぐリサーチ“韓国カフェの旅”の回

もぐもぐリサーチは、料理をきっかけに図書館への知見を広げる、“おなかとちしきを満たす”ワークショップです。今回は、コーヒーの自家焙煎と一緒に体験しましょう。フライパンを使って、生豆から炒る方法を分かりやすくお伝えします！コーヒーのお供には、韓国のドーナツ「クアベギ」を作ります。美味しい空想韓国旅行、図書館で体験しませんか。

日程 令和6年12月8日(日)

13:00～16:00

場所 大桑村役場 調理室

定員 10名 ※要申込 参加費 2,000円

持ち物 エプロン、手拭きタオル、麺棒

申込〆切 令和6年12月1日(日) 18:00

料理講師 金田 英里

舞台芸術の仕事に従事するなか、食に興味を持ち料理人の世界へ転職。さまざまなレストランで経験を積み、2016年に東京から祖父の家がある大桑村に移住。二児の子育てをしながら、「えりめし」の屋号で木曽郡内を中心イベント出店やケータリング、お弁当販売などの活動をしている。

焙煎講師 金田 亮

アウトドアなどで自身の焙煎したコーヒーを飲みたいという想いから、自家焙煎を始めて7年経過。イベント出店や、焙煎講座の講師等の活動も行う。勤め先である南木曽町のキャンプ場「ties camp ground nagiso」でコーヒー豆の販売も行う。

新着本

今月のオススメ「食欲の秋」



『薬草を食べる人びと』

垂見 和磨 /著
世界文化社 601.1 /タ

岐阜県飛騨市は、高山市と白川村にはさまれた2万人のまち。245種類の薬草が自生するこのまちで、どんな薬草を食べ、使い、暮らしに取り入れているのか。薬草は市民たちの健康づくりに一役買うだけでなく、交流人口や観光、商品開発につながり、経済効果ももたらしている。官民が連携して取り組む「薬草のまちづくり」を描くノンフィクション。



『全自动お茶汲みマシーン
マミコ』

白井 瑶 /著
KADOKAWA 913.6 /シ

「女の地獄って地続きなんだよね。」恋愛・結婚・親子関係・不倫・友情・美容・美醜……あらゆることに絶望しながらあらゆることを諦め、それでも希望を捨てられない女性たち。女性の本質をえぐる苦味と繊細さを併せた短編オムニバス小説。

イベント

まめっこ おはなし会

図書館 de シネマ vol.24
木曽山今昔

0・1才向けですが、どなたでも参加できます。図書館横のキッズルームで、お話を楽しみませんか。

日程 令和6年11月20日(水)
10:30～11:30

優れた映像作品を、大きなスクリーンで鑑賞しませんか。

日程 令和6年11月23日(土)
13:30～15:00

会場 大桑村役場 第1会議室

大桑村
図書館
HP



おおくわ
ブック
ナビ
(蔵書検索)



図書館
新着本



デジ
としょ
信州



(市町村と県による協働電子図書館)

お問い合わせ

大桑村教育委員会 0264-55-1020 (8:30-17:15 ※土日祝休み)
大桑村歴史民俗資料館 0264-55-3550 (9:00-16:30 ※最終入館 16:00、月曜休館)
大桑村図書館 0264-55-2321 (10:00-18:00 ※月曜・毎月最終火曜休館)

大桑村歴史民俗資料館からのお知らせ

企画展 木曽書道展

元気さと真面目さがあふれる小中学生の作品と、漢字・かな・調和体と書の多様性を表す高校生や一般の方の作品を展示します。

期間 令和6年11月20日(水)～24日(日) ※初日は午後から、最終日は15:00まで

会場 大桑村歴史民俗資料館 多目的室

イベント

東京大学木曽観測所50周年記念写真展 写真で見る木曽観測所の50年

期間 令和6年11月29日(金)～12月5日(木)

会場 大桑村歴史民俗資料館 多目的室

開催報告

長野県立歴史館出前講座

9月21日(土)開催
(参加者20名)

長野県立歴史館学芸員 町田 勝則 氏に、大桑村の縄文文化についてお話しいただきました。

参加者の声

- 初めて、参加しましたが楽しかったです。(村内60代)
- 以前から興味があって、たまたま初めて参加しましたが、これから、少しづつ勉強を積み重ねていきたいです。(南木曽町)



ご来館ありがとうございました！

冬期休館について

大桑村歴史民俗資料館は、以下の期間は冬期休館となります。
ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いします。

期間 令和6年12月6日(金)
～令和7年2月28日(金)



資料館HP

大桑村教育委員会からのお知らせ

報告 県宝 池口寺薬師堂 災害復旧工事完了

令和3年8月豪雨により被災した、県宝 池口寺薬師堂の復旧工事が約3年の歳月を経て完了しました。また、村指定文化財の薬師如来坐像、日光・月光菩薩像（以下、薬師三尊像）の修復が完了し、薬師堂内に納められました。

被災時は崩れた裏山の土砂が薬師堂を直撃し、建物が4m程度押され傾いた状態となりました。被災後1ヶ月以内には、鉄骨補強による応急対策を実施し、令和3年度に土砂撤去や復旧工法の検討・設計を行いました。

復旧工法は、床や柱下部には損傷がみられるものの、幸いにも柱中間部より上部の部材には損傷がみられなかったため、壁や床材を外した状態での曳家^{ひきや}※工法が採用されました。令和4年度から本格的な復旧工事に着手し、年度内には薬師堂をおおよその元の位置まで曳家にて移動できました。

令和5年度には、柱の基礎となる礎石を設置し、曳家により微調整しながら薬師堂の着地まで完了しました。また、工事を行っている間も、破損した柱や壁、床材等の修復は随時実施しており、可能な限り既存の材を活かすため、健全な部分はそのままとし、破損箇所のみ除去したうえ、埋木や継木により修復しました。

令和6年度は、縁、仏間、建具及び外構の復旧を行い、8月末にすべての復旧工事が完了しました。

薬師三尊像の修復は、京都府の専門業者により行われ、日光・月光菩薩像は令和5年11月、薬師如来坐像は令和6年9月に池口寺に戻り、薬師堂内へ納められました。

令和6年10月14日(月)に池口寺薬師堂復興法要が執り行われ、災害を乗り越え復旧した池口寺薬師堂及び薬師三尊像が檀信徒や地域の方々へ、お披露目となりました。

復興法要では、ご詠歌奉詠・大般若会・神楽奉納等の後、記念撮影と餅まきが行われ、復興が祝われました。

※建物を解体せずそのままの状態で移動すること



薬師堂
被災時

復興法要の様子